

知事の国連人権理事会出席について



1. 目的：

国際社会に対し、沖縄に基地が集中している現状、沖縄県が辺野古新基地建設に反対する理由や基地から派生する諸問題の解決の必要性などを幅広く発信する。

2. 訪問先：スイス・ジュネーブ

3. 出張日程：令和5年9月17日(日)～23日(土)・・・日本時間

※ジュネーブ滞在：9月18日(月)～21日(木)・・・現地時間

4. 現地（ジュネーブ）での活動内容：

(1) 知事口頭声明

人権理事会本会議場で行われる、国際秩序や有害物質などをテーマとする複数の会議において、発言する機会が得られる見込みであり、調整を進めている。

(2) 講演会（サイドイベント）の開催

①日時：9月19日(火) 11:00～12:00

②場所：国連ジュネーブ本部（パレ・ド・ナシオン）第25会議室

③内容：米軍基地による人権、自治、環境問題をテーマとした知事講演のほか、国連関係者等による報告を実施予定。

(3) 国連関係者等との面談



沖縄県の地域外交に関する万国津梁会議の開催等について

沖縄県が有する歴史、地理的特性、自然環境に基づく優位性や、観光、経済、保健・医療、教育、文化、平和など多様な分野で築いてきた知識や経験、ネットワークを活用し、アジア・太平洋地域の平和構築と相互発展に貢献する

- 会議は9月から12月の間に計4回開催し、沖縄県の地域外交の方向性、戦略などに関して各委員から意見や提案をいただき、提言としてまとめ、知事に手交
- 第一回目の会議を9月21日県庁6階第2特別会議室にて開催
- 委員は、「平和」、「歴史・学術」、「経済」、「外交」、「国際交流・協力」分野から県内外の有識者等を候補者として10名を選定（正式決定後、県のホームページで公表予定）

○万国津梁の鐘(15世紀に铸造、首里城本殿に掲げられていた)

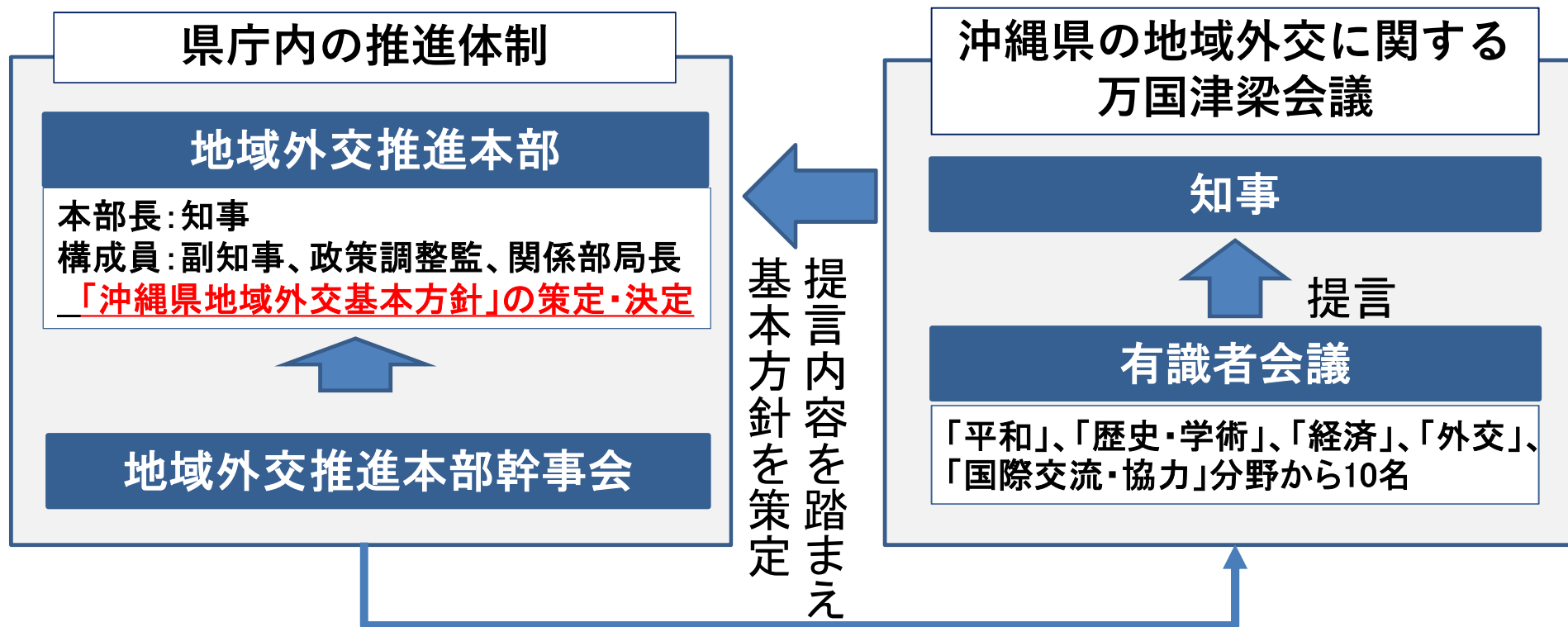


【問い合わせ先】
特命推進課 地域外交室
098-943-8199

沖縄県の地域外交に関する万国津梁会議委員

	氏名	組織・役職名	主な分野
1	イタキ フミヒロ 井瀧 史洋	日本貿易振興機構（JETRO）沖縄所長	経済分野
2	カンザワ ジロウ 官澤 治郎	元外務省沖縄事務所副所長 かんざわ英進塾、沖縄グローバルセンター代表	外交分野
3	キミジマ アキヒコ 君島 東彦	立命館大学 国際関係学部 教授	平和
4	クボタ ユカ 久保田 有香	日本ASEANセンター事務総長補佐	ASEAN関係
5	コマツ ヒロシ 小松 寛	成蹊大学アジア太平洋センター研究員	歴史・学術分野
6	トミカワ モリタケ 富川 盛武	元沖縄県副知事 那覇空港ビルディング株式会社 会長	経済分野
7	マタヨシ セ件ヨ 又吉 盛清	沖縄大学客員教授	歴史・学術分野
8	ミズサワ メグミ 水澤 恵	NPO法人国際協力NGOセンター事務局長	国際協力
9		(手続き中)	
10		(手続き中)	

沖縄県の地域外交の推進体制（令和5年度）



県内の取組状況等について情報共有

【問い合わせ先】
特命推進課 地域外交室
098-943-8199

沖縄本島中南部都市圏 パーソントリップ調査にご協力下さい

パーソントリップ調査とは？

- ・県民の移動を調べるアンケート調査
- ・17年ぶり4回目の調査

調査対象者

- ・中南部17市町村からランダムに抽出
- ・約10万世帯が対象

調査方法

- ・9月下旬から調査票を郵送
- ・10月から11月の「ある1日の移動」を調査
- ・郵送またはWEBで回答

調査結果の利用

- ・今後の「交通のあり方」や「まちづくり」に活用



The graphic features a central circular logo with a road-like border. Inside the circle, the text "OKINAWA PERSON TRIP" and a large "PT" logo are displayed. The circle is surrounded by various colorful mascots and icons representing different municipalities and transportation modes. At the top left is the Okinawa Prefecture logo and the text "沖縄県". At the top right is the slogan "答えて創ろう、みんなのまち。". At the bottom, there is a cityscape background with the text "沖縄本島中南部都市圏" and "パーソントリップ調査" in large red characters. A red banner at the very bottom contains the contact information: "【問い合わせ先】 土木建築部 都市計画・モノレール課".

沖縄県

答えて創ろう、みんなのまち。

OKINAWA PERSON TRIP

PT

沖縄本島中南部都市圏

パーソントリップ調査

【問い合わせ先】 土木建築部 都市計画・モノレール課

電気料金支援の期間延長について

沖縄県では、6月からの電気料金値上げに対し、県民の皆様への支援を行ってまいりましたが、依然として電気料金が高い水準であり、引き続き県民生活や県経済に対する下支えを行う必要があることから、**支援期間を令和5年12月まで延長**します。

1 **支援期間**: 令和5年10月～12月

2 **支援単価**: 低 圧1.5円/kWh

高 圧1.2円/kWh

特別高圧3.0円/kWh

3 **支援方法**

低圧 : 小売電気事業者を通じて電気料金を値引き

特別高圧 : 需要家からの申請に基づき直接補助



低圧

一般家庭
小規模店舗 など



高圧

中型工場
中型商業施設
中型ホテルなど



特別高圧

大型工場
大型商業施設
大型ホテルなど

支援単価	低圧	高圧	特別高圧
国	3.5円/kwh	1.8円/kwh	—
県	1.5円/kwh	1.2円/kwh	3.0円/kwh
合計	5.0円/kwh	3.0円/kwh	3.0円/kwh